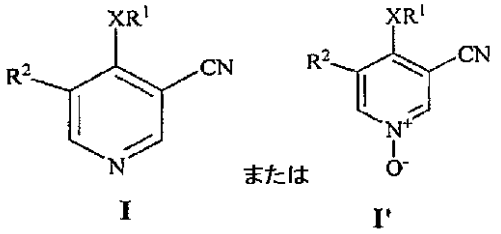
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公表番号】特表2009-539998(P2009-539998A)
【公表日】平成21年11月19日(2009.11.19)
【年通号数】公開・登録公報2009-046
【出願番号】特願2009-515487(P2009-515487)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 213/36 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 11/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 1/04 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 17/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 19/02 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 29/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 37/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 401/12 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/455 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/433 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 417/12 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4725 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4709 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 213/84 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/44 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 405/12 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4433 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 401/14 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 409/14 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/506 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 405/14 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/496 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/5377 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 417/14 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/551 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 471/04 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/541 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 213/89 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/4425 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 213/61 (2006.01)
Ｃ０７Ｄ 413/14 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 213/36
Ａ６１Ｐ 11/06
Ａ６１Ｐ 1/04
Ａ６１Ｐ 25/00
Ａ６１Ｐ 17/06
Ａ６１Ｐ 19/02
Ａ６１Ｐ 29/00 １０１

Ａ６１Ｐ　29/00
Ａ６１Ｐ　37/06
Ｃ０７Ｄ 401/12　　ＣＳＰ
Ａ６１Ｋ　31/455
Ａ６１Ｋ　31/433
Ｃ０７Ｄ 417/12
Ａ６１Ｋ　31/4725
Ａ６１Ｋ　31/4709
Ｃ０７Ｄ 213/84
Ａ６１Ｋ　31/44
Ｃ０７Ｄ 405/12
Ａ６１Ｋ　31/4433
Ｃ０７Ｄ 401/14
Ｃ０７Ｄ 409/14
Ａ６１Ｋ　31/506
Ｃ０７Ｄ 405/14
Ａ６１Ｋ　31/496
Ａ６１Ｋ　31/5377
Ｃ０７Ｄ 417/14
Ａ６１Ｋ　31/551
Ｃ０７Ｄ 471/04　　１０４
Ａ６１Ｋ　31/541
Ｃ０７Ｄ 213/89
Ａ６１Ｋ　31/4425
Ｃ０７Ｄ 213/61
Ｃ０７Ｄ 413/14
Ａ６１Ｐ　43/00　　１１１

【手続補正書】
【提出日】平成22年6月11日(2010.6.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式Ｉまたは式Ｉ’：
【化１】



Ｉ　　Ｉ'

〔式中、
Ｘは、（ａ）－ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｂ）－Ｏ－Ｙ－、（ｃ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－、（ｄ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｅ）－ＮＲ^{3}Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－、（ｆ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｇ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｈ）－ＮＲ^{3}Ｃ（Ｏ）－Ｙ－、（ｉ）－ＮＲ

^{3}Ｃ（Ｓ）－Ｙ－、（ｊ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－、（ｋ）－ＯＣ（Ｏ）－Ｙ－および（ｌ）共有結合から選択され；

Ｙは、各出現において、独立して、（ａ）二価Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｂ）二価Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｃ）二価Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基、（ｄ）二価Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基および（ｅ）共有結合から選択され；

Ｒ^{1}は、（ａ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｂ）Ｃ$_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｃ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基、（ｄ）Ｃ$_{8\sim14}$多環状アリール基および（ｅ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、それぞれの基は、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}で置換されており；

Ｒ^{2}は、Ｃ$_{6\sim14}$アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基は、必要に応じて、－Ｙ－Ｒ^{4}または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されており；

Ｒ^{3}は、（ａ）Ｈ、（ｂ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｃ）Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｄ）Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基および（ｅ）Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基から選択され；

Ｒ^{4}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－ＮＯ$_{2}$、（ｄ）オキソ、（ｅ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｆ）－ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｇ）－Ｎ（Ｏ）Ｒ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｎ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｏ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｐ）Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｑ）Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基、（ｒ）Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｓ）Ｃ$_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｔ）Ｃ$_{6\sim14}$アリール基、（ｕ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｖ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｏ）～（ｖ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；

Ｒ^{5}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｃ（Ｏ）Ｒ^{9}、（ｃ）－Ｃ（Ｏ）ＯＲ^{9}、（ｄ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｅ）Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｆ）Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基、（ｇ）Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｈ）Ｃ$_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｉ）Ｃ$_{6\sim14}$アリール基、（ｊ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｋ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｄ）～（ｋ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；

Ｒ^{6}およびＲ^{7}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｃ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｄ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｅ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｆ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｇ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｈ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｉ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｊ）Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｋ）Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基、（ｌ）Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｍ）Ｃ$_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｎ）Ｃ$_{6\sim14}$アリール基、（ｏ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｐ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｉ）～（ｐ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；

Ｒ^{8}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－ＮＯ$_{2}$、（ｄ）オキソ、（ｅ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｆ）－ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｇ）－Ｎ（Ｏ）Ｒ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｎ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｏ）Ｃ$_{1\sim10}$アルキル基、（ｐ）Ｃ$_{2\sim10}$アルケニル基、（ｑ）Ｃ$_{2\sim10}$アルキニル基、（ｒ）Ｃ$_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｓ）Ｃ$_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｔ）Ｃ$_{6\sim14}$アリール基、（ｕ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｖ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｏ）～（ｖ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{12}基で置換されており；

Ｒ^{9}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｃ（Ｏ）－Ｃ$_{1\sim10}$アルキル、（ｃ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｄ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｃ$_{1\sim10}$アルキル、（ｅ）Ｃ$_{1\sim1}$

$_{0}$アルキル基、（ｆ）$C_{2\sim10}$アルケニル基、（ｇ）$C_{2\sim10}$アルキニル基、（ｈ）$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｉ）$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｊ）$C_{6\sim14}$アリール基、（ｋ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｌ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{1\sim10}$アルキル基、$C_{2\sim10}$アルケニル基、$C_{2\sim10}$アルキニル基、$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、$C_{6\sim14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^{12}基で置換されており；

R^{10}およびR^{11}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－ＯＨ、（ｃ）－ＳＨ、（ｄ）－NH_2、（ｅ）－ＮＨ－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｆ）－Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｇ）－Ｓ（Ｏ）$_m$－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_2$ＯＨ、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_m$－$OC_{1\sim10}$アルキル、（ｊ）－Ｃ（Ｏ）－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）－$OC_{1\sim10}$アルキル、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）NH_2、（ｎ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｏ）－Ｃ（Ｏ）Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｐ）－Ｃ（Ｓ）NH_2、（ｑ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｒ）－Ｃ（Ｓ）Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｓ）$C_{1\sim10}$アルキル基、（ｔ）$C_{2\sim10}$アルケニル基、（ｕ）$C_{2\sim10}$アルキニル基、（ｖ）$C_{1\sim10}$アルコキシ基、（ｗ）$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ｘ）$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ｙ）$C_{6\sim14}$アリール基、（ｚ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ａａ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{1\sim10}$アルキル基、$C_{2\sim10}$アルケニル基、$C_{2\sim10}$アルキニル基、$C_{1\sim10}$アルコキシ基、$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、$C_{6\sim14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^{12}基で置換されており；

R^{12}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－NO_2、（ｄ）オキソ、（ｅ）－ＯＨ、（ｆ）－NH_2、（ｇ）－ＮＨ（$C_{1\sim10}$アルキル）、（ｈ）－Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｉ）－ＳＨ、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_m$－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｋ）－Ｓ（Ｏ）$_2$ＯＨ、（ｌ）－Ｓ（Ｏ）$_m$－$OC_{1\sim10}$アルキル、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｎ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｏ）－Ｃ（Ｏ）－$OC_{1\sim10}$アルキル、（ｐ）－Ｃ（Ｏ）NH_2、（ｑ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｒ）－Ｃ（Ｏ）Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｓ）－Ｃ（Ｓ）NH_2、（ｔ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ－$C_{1\sim10}$アルキル、（ｕ）－Ｃ（Ｓ）Ｎ（$C_{1\sim10}$アルキル）$_2$、（ｖ）$C_{1\sim10}$アルキル基、（ｗ）$C_{2\sim10}$アルケニル基、（ｘ）$C_{2\sim10}$アルキニル基、（ｙ）$C_{1\sim10}$アルコキシ基、（ｚ）$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、（ａａ）$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、（ａｂ）$C_{6\sim14}$アリール基、（ａｃ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ａｄ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され；

ｍは０、１または２である〕

の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項２】

Ｘが、－ＮＨ－、－Ｎ（CH_3）－、－ＮＨ－CH_2－、－ＮＨ－CH_2CH_2－、－ＮＨ－$CH_2CH_2CH_2$－、－Ｏ－および共有結合から選択される、請求項１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項３】

R^1が、$C_{8\sim14}$多環状アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基は、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^4基で置換されている、請求項１または２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項４】

R^1が、ベンズイミダゾリル基、ベンゾジオキソリル基、ベンゾジオキシニル基、ベンゾジオキサニル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエニル基、ベンゾオキサジアゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンズイソオキサゾリル基、ベンゾチアジアゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンズイソチアゾリル基、ベンゾ［ｃ］イソチアゾリル基、ベンゾ［ｃ］チエ

ニル基、ベンゾトリアゾリル基、インダゾリル基、インデニル基、インダニル基、インドリル基、イソベンゾフラニル基、イソインドリル基、イソキノリニル基、ナフチル基、インドリニル基、ピラゾリル基、ピリジニル基、ピロロピリジニル基、ピロリル基、キノリニル基およびテトラヒドロナフタレニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、請求項１～４のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項５】

Ｒ^{1}が、インドリル基またはピロロピリジニル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、請求項１～５のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項６】

Ｒ^{1}が、１Ｈ－インドール－４－イル基、１Ｈ－インドール－５－イル基、１Ｈ－インドール－６－イル基または１Ｈ－インドール－７－イル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、ハロゲン、Ｃ$_{1～4}$アルキル基およびＣ$_{1～4}$アルコキシ基から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、請求項１～６のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項７】

Ｒ^{1}が、Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基または３員～１４員シクロヘテロアルキル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、請求項１または２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項８】

Ｒ^{1}が、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基、ピロリジニル基、ピペリジニル基、ピペラジニル基、モルホリニル基およびチオモルホリニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、請求項７に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

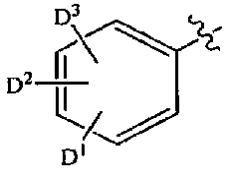
【請求項９】

Ｒ^{2}が、フェニル基、Ｃ$_{8～14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、－Ｙ－Ｒ^{4}および－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、請求項１～８のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１０】

Ｒ^{2}が、

【化２】



であり、

式中、Ｄ^{1}、Ｄ^{2}およびＤ^{3}は、独立して、Ｈ、－Ｙ－Ｒ^{4}基または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基である、請求項１～９のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１１】

Ｄ^{1}、Ｄ^{2}およびＤ^{3}のうち少なくとも１つが、－Ｙ－Ｒ^{4}基または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基であり、Ｙが、各出現において、独立して、二価Ｃ$_{1～4}$アルキル基または共有結合であり、Ｒ^{4}が、各出現において、独立して、ハロゲン、－ＣＮ、－ＮＯ$_{2}$、－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、－ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、－Ｓ（Ｏ）$_{2}$－Ｙ－Ｒ^{5}、－Ｓ（Ｏ）$_{2}$ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{5}、－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、Ｃ$_{1～10}$アルキル基、Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、Ｃ$_{6～14}$アリー

ル基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{1～10}$アルキル基、$C_{1～10}$ハロアルキル基、$C_{3～14}$シクロアルキル基、$C_{6～14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されている、請求項１０に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１２】

－Ｙ－R^4基および－Ｏ－Ｙ－R^4基が、－Ｏ－（CH_2）$_n$$NR^6$－Ｙ－$R^7$、－（$CH_2$）$_n$$NR^6$－Ｙ－$R^7$、－Ｏ－（$CH_2$）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基および－（$CH_2$）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基から選択され、３員～１４員シクロヘテロアルキル基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４である、請求項１１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

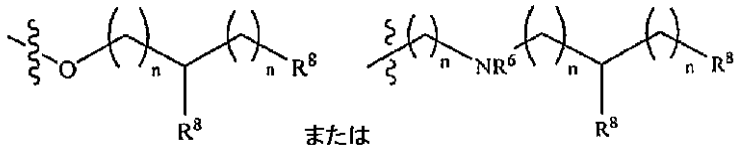
【請求項１３】

－Ｏ－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基および－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基の３員～１４員シクロヘテロアルキル基が、ピロリジニル基、モルホリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、アゼパニル基、ジアゼパニル基およびチオモルホリニル基から選択される、請求項１２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１４】

－Ｙ－R^4基および－Ｏ－Ｙ－R^4基が、

【化３】



であり、R^8が、各出現において、独立して、－Ｏ－Ｙ－R^9、－NR^{10}－Ｙ－R^{11}、$C_{6～14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{6～14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^{12}基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４である、請求項１１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１５】

D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、ハロゲン、－ＣＮ、－NO_2、－Ｓ（Ｏ）$_2$－Ｙ－R^5、－Ｓ（Ｏ）$_2$$NR^6$－Ｙ－$R^7$、－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－$R^5$、－Ｃ（Ｏ）$NR^6$－Ｙ－$R^7$、$C_{1～10}$アルキル基および$C_{1～10}$ハロアルキル基から選択される、請求項１１～１４のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１６】

D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、$C_{6～14}$アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されている、請求項１１～１５のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１７】

D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、ベンゾチエニル基、ベンゾフリル基、フリル基、ピリジル基、ピリミジニル基、ピロリル基およびチエニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されており、Ｙが、各出現において、独立して、$C_{1～4}$アルキル基または共有結合であり、R^8が、各出現において、独立して、ハロゲン、－ＣＮ、－NO_2、－Ｏ－Ｙ－R^9、－NR^{10}－Ｙ－R^{11}

、－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{9}、－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、－Ｓ（Ｏ）$_{2}$－Ｙ－Ｒ^{9}、－Ｓ（Ｏ）$_{2}$ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、および必要に応じてＣ$_{1～4}$アルキル基で置換された３員～１４員シクロヘテロアルキル基から選択される、請求項１６に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１８】

Ｒ^{2}が、Ｃ$_{8～14}$二環アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基が、必要に応じて、－Ｙ－Ｒ^{4}および－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、請求項１～９のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項１９】

Ｒ^{2}が、ピリジル基、ピリミジル基、ピラジニル基、フリル基、チエニル基、チアゾリル基、オキサゾリル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエニル基、インドリル基、ベンゾジオキシニル基、ベンゾジオキソリル基、ベンゾジオキサニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチエニル基、ベンゾインドリル基、インダニル基、インデニル基、イソチアゾリル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、テトラヒドロナフチル基、イソオキサゾリル基、キノリニル基、ナフチル基、イミダゾリル基およびピロリル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、－（ＣＨ$_{2}$）$_{n}$－Ｒ^{4}および－Ｏ－（ＣＨ$_{2}$）$_{n}$－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４であり、Ｒ^{4}が、各出現において、独立して、－ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、または必要に応じて－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換された３員～１４員シクロヘテロアルキル基である、請求項１８に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

【請求項２０】

以下の化合物：

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（２，１，３－ベンゾチアジアゾール－４－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（イソキノリン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（キノリン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（５，６，７，８－テトラヒドロナフタレン－１－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（２，３－ジヒドロ－１，４－ベンゾジオキシン－６－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、

４－（２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インデン－５－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

４－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、

５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（２－ナフチルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

５－（３－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニ

トリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－アミノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－シアノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－アミノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－イル｝アセトアミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリジン－４－イルフェニル）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（１Ｈ－ピロール－３－イル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－［（７－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３’－メチルビフェニル－３－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４’－メチルビフェニル－３－イル）ニコチノニトリル、
５－（２’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－シアノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－３－カルボン酸
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボン酸、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボン酸、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリジン－３－イルフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリミジン－２－イルフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（４－メチル－２－チエニル

）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（５－アセチル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（３－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（３－フリル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［２－（３－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４’－（ピロリジン－１－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ニトロフェニル）ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝アセトアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１，３－ベンゾチアゾール－６－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－１，２，３－ベンゾトリアゾール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１，３－ベンゾチアゾール－６－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－メトキシエトキシ）フ

ェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－｛２－［（２－ピロリジン－１－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジエチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジイソプロピルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ベンジルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－メトキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（５－メチル－１，３，４－チアジアゾール－２－イル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－チエニル｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－２－チエニル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－２－チエニル］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモ－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５’［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチル－２’－メトキシビフェニル－４－カルボキサミド、
５－（２’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（ベンジルオキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ベンジルオキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－メチルビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ブチル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（１－エチルプロピル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ヒドロキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－メトキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロプロピルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロヘキシルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ピロリジン－１－イルエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ベンジル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４’－（ピロリジン－１－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４’－（モルホリン－４－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４’－［（４－メチルピペラジン－１－イル）カルボニル］ビフェニル－３－イル｝ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－３－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（３－ヒドロキシプロピル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－［２－（メチルアミノ）エチル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－２－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－３－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、

３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－４－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ブチル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ヒドロキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（７－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［１Ｈ－インドール－５－イル（メチル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルオキシ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ヒドロキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－｛［（２Ｓ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペラジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－チオモルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－エチルピペラジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［ビス（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－フェニルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（シクロペンチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（シクロヘキシルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－フリルメチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモ－４，５－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモ－４，５－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－２－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－３－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－４－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（メチルスルホニル）フェニル］ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝メタンスルホンアミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－フェニルニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－チエニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（３－フリル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－５－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２，３－ジヒドロ－１，４－ベンゾジオキシン－６－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－ピリミジン－５－イルニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（２－メトキシピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（２－チエニル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，５－ジメチルイソオキサゾール－４－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（ヒドロキシメチル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛５－［（プロプ－２－イン－１－イルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ブチルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（３－メトキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（４－ヒドロキシブチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（シクロプロピルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（シクロプロピルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（２－フェニルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（ピリジン－３－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インダゾール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（５－ヒドロキシ－１Ｈ－ピラゾール－３－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インダゾール－６－イルアミノ）－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－［（５－ヒドロキシ－１Ｈ－ピラゾール－３－イル）アミノ］－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－エチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（トリフルオロメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－シアノフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンズアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ベンズアミド、

５－［３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
２－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
Ｎ－｛４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝メタンスルホンアミド、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－ジベンゾ［ｂ，ｄ］フラン－４－イル－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛１－［（４－メチルフェニル）スルホニル］－１Ｈ－インドール－３－イル｝ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（２－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］安息香酸、
５－［３－（アミノメチル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－オキソ－２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－メトキシエチル）ベンズアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（５－メチル－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－｛［３－（２－オキソピロリジン－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－｛［２－（１Ｈ－イミダゾール－４－イル）エチル］アミノ｝エトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－ピロリジン－１－イルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－｛［２－（１－メチルピロリジン－２－イル）エチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－メトキシ－４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－３－メトキシフェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－［（２－オキソ－２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－フェニルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－３－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
６’－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
６’－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（３－ヒドロキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
Ｎ－（｛２－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－１－ベンゾチエン－５－イル｝メチル）－ｂ－アラニンアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－６’－［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、

５－｛２－クロロ－４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－モルホリン－４－イルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－｛［３－（１Ｈ－イミダゾール－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－｛［（２Ｓ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－ブチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［５－（１，３－ジオキサン－２－イル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［５－（１，３－ジオキサン－２－イル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－クロロ－４－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）－３－メトキシフェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ヒドロキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－クロロ－６－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛３－メトキシ－４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２，３－ジクロロフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－ブロモ－２－フルオロフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２，３－ジヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノ

ニトリル、
５－（５－｛［（２，３－ジヒドロキシプロピル）（メチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（シクロヘキシルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（２－ピロリジン－１－イルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝メチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－［５－（１，４’－ビピペリジン－１’－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－［５－（｛４－［２－（ジメチルアミノ）エチル］ピペラジン－１－イル｝メチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピリジン－２－イルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
５－［５－（１，４’－ビピペリジン－１’－イルメチル）－２－フリル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピ

ロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジエチルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジブチルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（３－フェニルプロピル）アミノ］メチル｝－２－フリル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（チオモルホリン－４－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（２－エトキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－｛［２－（ジメチルアミノ）エチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ベンジルアミノ）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（１－メチルピペリジン－４－イル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－エチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－メチル－１，４－ジアゼパン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［４－（２－ヒドロキシエチル）ピペラジン－１－イル］エトキシ｝

フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－（２－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エチル｝ピペラジン－１－イル｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－｛［３－（１Ｈ－イミダゾール－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピリジン－２－イルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピリジン－４－イルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－フェニルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ジメチルアミノ）ピペリジン－１－イル］メチル｝－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－イソプロピルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［３－（４－メチルピペラジン－１－イル）プロピル］アミノ｝ニコチノニトリル、
４－（｛［ｔｒａｎｓ－４－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－｛［（ｔｒａｎｓ－４－アミノシクロヘキシル）メチル］アミノ｝－５－［３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（｛［ｃｉｓ－３－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－ピペリジン－４－イルエチル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（ピペリジン－４－イルメチル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（ｃｉｓ－４－アミノシクロヘキシル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［２－（１－メチルピペリジン－４－イル）エチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（ピロリジ

ン－１－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（モルホリン－４－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－２’－｛モルホリン－４－イルメチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛３－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（ピロリジン－１－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（モルホリン－４－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛［（２Ｒ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛２－フルオロ－４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（３－クロロプロポキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－２－チエニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－チエニル｝ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－メチル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
２’－クロロ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－｛２－クロロ－４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
２’－クロロ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［３－（４－メチルピペラジン－１－イル）プロポキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（３－モルホリン－４－イルプロポキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（３－ピペリジン－１－イルプロポキシ）フェニル｝ニコチノニトリル、

５－｛４－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３，４－ビス（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－シクロペンチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（１，１－ジオキシドチオモルホリン－４－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（４－クロロブトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［４－（４－メチルピペラジン－１－イル）ブトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－クロロ－１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イル）アミノ］－５［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジエチルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（４－クロロブトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛３－［４－（４－メチルピペラジン－１－イル）ブトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メ

チルピペラジン－１－イル）メチル］－３－フリル｝ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－モルホリン－４－イル－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－ピペリジン－１－イル－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－ピリミジン－５－イルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ピペリジン－１－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－モルホリン－４－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ピロリジン－１－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
５－［２－（ジメチルアミノ）ピリミジン－５－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチエン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－３－チエニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－ホルミル－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］３－チエニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－クロロ－１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－［（ｔｒａｎｓ－４－アミノシクロヘキシル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
１－ブチル－３－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）尿素、
メチル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）カルバメート、
ベンジル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－２－フルオロフェニル）カルバメート、
４－メトキシベンジル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－

５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－２－フルオロフェニル）カルバメート、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－７－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
ｔｅｒｔ－ブチル　４－［（２－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－１－ベンゾフラン－５－イル）メチル］ピペラジン－１－カルボキシレート、
５－（２－ホルミル－１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［４－（メチルスルホニル）ピペラジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛１－メチル－２－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１Ｈ－イミダゾール－５－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１，３－チアゾール－２－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１，３－チアゾール－４－イル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－７－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メトキシ－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－フルオロ－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
ｔｅｒｔ－ブチル　４－［（２－｛４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－シアノピリジン－３－イル｝－１－ベンゾフラン－５－イル）メチル］ピペラジン－１－カルボキシレート、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛２－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

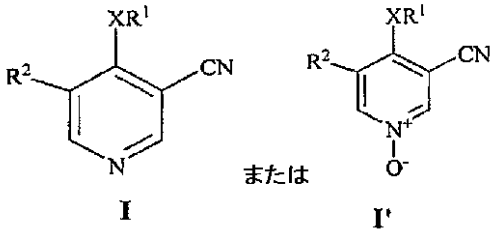
５－（５－ホルミル－２－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛２－メトキシ－５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－エチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチル－４－オキシドピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（１，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
３－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝安息香酸、
５－（２－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－フェニルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－チエニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（３－チエニル）ニコチノニトリル、
５－（３－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４’－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
１－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－３－シクロプロピル尿素、
１－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－３－メチル尿素、
３－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－１，１－ジメチル尿素、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）モルホリン－４－カルボキサミド、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－ニトロフェニル）ニコチノニトリル、
５－（４－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

５－［３－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（２－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（３－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－２－メチルプロパンアミド、
４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－Ｎ－メチルベンズアミド、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１－ナフチル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ナフチル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１－メチル－１Ｈ－ピラゾール－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１Ｈ－ピラゾール－４－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチオフェン－３－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－インドール－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－６－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－キノリン－３－イルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－キノリン－８－イルニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（キノリン－５－イル）ニコチノニトリル、
５－（ジベンゾ［ｂ，ｄ］チオフェン－３－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（ベンゾ［ｂ］チオフェン－５－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－４－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛６－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、

４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛６－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（ピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－３－メトキシフェニル｝－４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（ピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－２’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－２’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（モルホリノメチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（モルホリノメチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－（ピペラジン－１－イルメチル）フェニル）ニコチノニトリル、

４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－（ピペラジン－１－イルメチル）フェニル）ニコチノニトリル、
４－（｛［ｃｉｓ－４－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、および
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル　１－オキシド、
から選択される、請求項１に記載の化合物。
【請求項２１】
前記化合物がエナンチオマーの形態である、請求項１～２０のいずれか１項に記載の化合物。
【請求項２２】
請求項１～２１のいずれか１項に記載の化合物と、医薬的に許容される担体または賦形剤とを含む、医薬組成物。
【請求項２３】
有効量の請求項１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステルを含む、哺乳動物においてプロテインキナーゼによって媒介される病理学的な状態または障害を処置または抑制するための組成物。
【請求項２４】
前記プロテインキナーゼがプロテインキナーゼＣである、請求項２３に記載の組成物。
【請求項２５】
前記病理学的な状態または障害が、喘息、大腸炎、多発性硬化症、乾癬、関節炎、関節リウマチ、変形性関節症および関節の炎症から選択される炎症性疾患または自己免疫疾患である、請求項２３または２４に記載の組成物。
【請求項２６】
医薬として使用するための、請求項１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
【請求項２７】
哺乳動物においてプロテインキナーゼによって媒介される病理学的な状態または障害を処置または抑制するための医薬の調製における、請求項１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステルの使用。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
さらに、本教示は、医薬的に有効量の１つ以上の式Ｉの化合物（その医薬的に許容される塩、水和物およびエステルを含む）と、医薬的に許容される担体または賦形剤とを含む医薬組成物に関する。本教示の別の態様は、式Ｉの化合物およびその医薬的に許容される塩、水和物およびエステルの調製方法に関する。さらに、本教示は、式Ｉの化合物およびその医薬的に許容される塩、水和物およびエステルの使用方法を提供する。いくつかの実施形態では、本教示は、治療的に有効量の１つ以上の式Ｉの化合物（またはその医薬的に許容される塩、水和物およびエステル）を、ヒトを含む哺乳動物に投与する工程を含む、喘息、大腸炎、多発性硬化症、乾癬、関節炎、関節リウマチ、変形性関節症および関節の炎症といった自己免疫疾患および炎症性疾患の治療方法を提供する。
本発明は、例えば、以下を提供する。
（項目１）
式Ｉまたは式Ｉ’：

【化１】



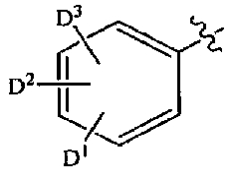
I　　I'

〔式中、
Ｘは、（ａ）－ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｂ）－Ｏ－Ｙ－、（ｃ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－、（ｄ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｅ）－ＮＲ^{3}Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－、（ｆ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｇ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{3}－Ｙ－、（ｈ）－ＮＲ^{3}Ｃ（Ｏ）－Ｙ－、（ｉ）－ＮＲ^{3}Ｃ（Ｓ）－Ｙ－、（ｊ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－、（ｋ）－ＯＣ（Ｏ）－Ｙ－および（ｌ）共有結合から選択され；
Ｙは、各出現において、独立して、（ａ）二価Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｂ）二価Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｃ）二価Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｄ）二価Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基および（ｅ）共有結合から選択され；
Ｒ^{1}は、（ａ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｂ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｃ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基、（ｄ）Ｃ$_{8～14}$多環状アリール基および（ｅ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、それぞれの基は、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}で置換されており；
Ｒ^{2}は、Ｃ$_{6～14}$アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基は、必要に応じて、－Ｙ－Ｒ^{4}または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されており；
Ｒ^{3}は、（ａ）Ｈ、（ｂ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｃ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｄ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基および（ｅ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基から選択され；
Ｒ^{4}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－ＮＯ$_{2}$、（ｄ）オキソ、（ｅ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｆ）－ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｇ）－Ｎ（Ｏ）Ｒ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{5}、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｎ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{6}－Ｙ－Ｒ^{7}、（ｏ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｐ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｑ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｒ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｓ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｔ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｕ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｖ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｏ）～（ｖ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；
Ｒ^{5}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｃ（Ｏ）Ｒ^{9}、（ｃ）－Ｃ（Ｏ）ＯＲ^{9}、（ｄ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｅ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｆ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｇ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｈ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｉ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｊ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｋ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｄ）～（ｋ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；
Ｒ^{6}およびＲ^{7}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｃ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｄ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｅ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｆ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｇ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｈ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｉ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｊ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｋ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｌ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｍ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｎ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｏ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｐ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｉ）～（

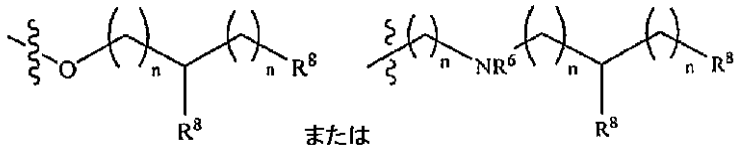
ｐ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており；
Ｒ^{8}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－ＮＯ$_{2}$、（ｄ）オキソ、（ｅ）－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｆ）－ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｇ）－Ｎ（Ｏ）Ｒ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^{9}、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｎ）－Ｃ（Ｓ）ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、（ｏ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｐ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｑ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｒ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｓ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｔ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｕ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｖ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、（ｏ）～（ｖ）はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{12}基で置換されており；
Ｒ^{9}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－Ｃ（Ｏ）－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｃ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｄ）－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｅ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｆ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｇ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｈ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｉ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｊ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｋ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ｌ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、Ｃ$_{1～10}$アルキル基、Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、Ｃ$_{6～14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{12}基で置換されており；
Ｒ^{10}およびＲ^{11}は、各出現において、独立して、（ａ）Ｈ、（ｂ）－ＯＨ、（ｃ）－ＳＨ、（ｄ）－ＮＨ$_{2}$、（ｅ）－ＮＨ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｆ）－Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｇ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｈ）－Ｓ（Ｏ）$_{2}$ＯＨ、（ｉ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－ＯＣ$_{1～10}$アルキル、（ｊ）－Ｃ（Ｏ）－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｋ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｌ）－Ｃ（Ｏ）－ＯＣ$_{1～10}$アルキル、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ$_{2}$、（ｎ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｏ）－Ｃ（Ｏ）Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｐ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ$_{2}$、（ｑ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｒ）－Ｃ（Ｓ）Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｓ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｔ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｕ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｖ）Ｃ$_{1～10}$アルコキシ基、（ｗ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ｘ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ｙ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ｚ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ａａ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、Ｃ$_{1～10}$アルキル基、Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、Ｃ$_{1～10}$アルコキシ基、Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、Ｃ$_{6～14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{12}基で置換されており；
Ｒ^{12}は、各出現において、独立して、（ａ）ハロゲン、（ｂ）－ＣＮ、（ｃ）－ＮＯ$_{2}$、（ｄ）オキソ、（ｅ）－ＯＨ、（ｆ）－ＮＨ$_{2}$、（ｇ）－ＮＨ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）、（ｈ）－Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｉ）－ＳＨ、（ｊ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｋ）－Ｓ（Ｏ）$_{2}$ＯＨ、（ｌ）－Ｓ（Ｏ）$_{m}$－ＯＣ$_{1～10}$アルキル、（ｍ）－Ｃ（Ｏ）－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｎ）－Ｃ（Ｏ）ＯＨ、（ｏ）－Ｃ（Ｏ）－ＯＣ$_{1～10}$アルキル、（ｐ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ$_{2}$、（ｑ）－Ｃ（Ｏ）ＮＨ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｒ）－Ｃ（Ｏ）Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｓ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ$_{2}$、（ｔ）－Ｃ（Ｓ）ＮＨ－Ｃ$_{1～10}$アルキル、（ｕ）－Ｃ（Ｓ）Ｎ（Ｃ$_{1～10}$アルキル）$_{2}$、（ｖ）Ｃ$_{1～10}$アルキル基、（ｗ）Ｃ$_{2～10}$アルケニル基、（ｘ）Ｃ$_{2～10}$アルキニル基、（ｙ）Ｃ$_{1～10}$アルコキシ基、（ｚ）Ｃ$_{1～10}$ハロアルキル基、（ａａ）Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基、（ａｂ）Ｃ$_{6～14}$アリール基、（ａｃ）３員～１４員シクロヘテロアルキル基および（ａｄ）５員～１４員ヘテロアリール基から選択され；
ｍは０、１または２である〕
の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。

（項目２）
Ｘが、－ＮＨ－、－Ｎ（ＣＨ$_3$）－、－ＮＨ－ＣＨ$_2$－、－ＮＨ－ＣＨ$_2$ＣＨ$_2$－、－ＮＨ－ＣＨ$_2$ＣＨ$_2$ＣＨ$_2$－、－Ｏ－および共有結合から選択される、項目１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目３）
Ｒ^{1}が、Ｃ$_{8～14}$多環状アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基は、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、項目１または２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目４）
Ｒ^{1}が、ベンズイミダゾリル基、ベンゾジオキソリル基、ベンゾジオキシニル基、ベンゾジオキサニル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエニル基、ベンゾオキサジアゾリル基、ベンゾオキサゾリル基、ベンズイソオキサゾリル基、ベンゾチアジアゾリル基、ベンゾチアゾリル基、ベンズイソチアゾリル基、ベンゾ［ｃ］イソチアゾリル基、ベンゾ［ｃ］チエニル基、ベンゾトリアゾリル基、インダゾリル基、インデニル基、インダニル基、インドリル基、イソベンゾフラニル基、イソインドリル基、イソキノリニル基、ナフチル基、インドリニル基、ピラゾリル基、ピリジニル基、ピロロピリジニル基、ピロリル基、キノリニル基およびテトラヒドロナフタレニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、項目１～４のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目５）
Ｒ^{1}が、インドリル基またはピロロピリジニル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、項目１～５のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目６）
Ｒ^{1}が、１Ｈ－インドール－４－イル基、１Ｈ－インドール－５－イル基、１Ｈ－インドール－６－イル基または１Ｈ－インドール－７－イル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、ハロゲン、Ｃ$_{1～4}$アルキル基およびＣ$_{1～4}$アルコキシ基から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、項目１～６のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目７）
Ｒ^{1}が、Ｃ$_{3～14}$シクロアルキル基または３員～１４員シクロヘテロアルキル基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、項目１または２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目８）
Ｒ^{1}が、シクロブチル基、シクロペンチル基、シクロヘキシル基、シクロヘプチル基、ピロリジニル基、ピペリジニル基、ピペラジニル基、モルホリニル基およびチオモルホリニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{4}基で置換されている、項目７に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目９）
Ｒ^{2}が、フェニル基、Ｃ$_{8～14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、－Ｙ－Ｒ^{4}および－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、項目１～８のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１０）
Ｒ^{2}が、

【化２】



であり、
式中、D^1、D^2およびD^3は、独立して、Ｈ、－Ｙ－Ｒ^{4}基または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基である、項目１～９のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１１）
D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、－Ｙ－Ｒ^{4}基または－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基であり、Ｙが、各出現において、独立して、二価$C_{1\sim4}$アルキル基または共有結合であり、Ｒ^{4}が、各出現において、独立して、ハロゲン、－ＣＮ、－NO_2、－Ｏ－Ｙ－Ｒ^5、－ＮＲ^6－Ｙ－Ｒ^7、－Ｓ（Ｏ）$_2$－Ｙ－Ｒ^5、－Ｓ（Ｏ）$_2$ＮＲ^6－Ｙ－Ｒ^7、－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－Ｒ^5、－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－Ｒ^5、－Ｃ（Ｏ）ＮＲ^6－Ｙ－Ｒ^7、$C_{1\sim10}$アルキル基、$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、$C_{6\sim14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{1\sim10}$アルキル基、$C_{1\sim10}$ハロアルキル基、$C_{3\sim14}$シクロアルキル基、$C_{6\sim14}$アリール基、３員～１４員シクロヘテロアルキル基および５員～１４員ヘテロアリール基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されている、項目１０に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１２）
－Ｙ－Ｒ^{4}基および－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基が、－Ｏ－（CH_2）$_n$ＮＲ^6－Ｙ－Ｒ^7、－（CH_2）$_n$ＮＲ^6－Ｙ－Ｒ^7、－Ｏ－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基および－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基から選択され、３員～１４員シクロヘテロアルキル基はそれぞれ、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{8}基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４である、項目１１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１３）
－Ｏ－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基および－（CH_2）$_n$－３員～１４員シクロヘテロアルキル基の３員～１４員シクロヘテロアルキル基が、ピロリジニル基、モルホリニル基、ピペラジニル基、ピペリジニル基、アゼパニル基、ジアゼパニル基およびチオモルホリニル基から選択される、項目１２に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１４）
－Ｙ－Ｒ^{4}基および－Ｏ－Ｙ－Ｒ^{4}基が、
【化３】



であり、Ｒ^{8}が、各出現において、独立して、－Ｏ－Ｙ－Ｒ^9、－ＮＲ^{10}－Ｙ－Ｒ^{11}、$C_{6\sim14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基から選択され、$C_{6\sim14}$アリール基および５員～１４員ヘテロアリール基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－Ｒ^{12}基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４である、項目１１に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエス

テル。
（項目１５）
D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、ハロゲン、－ＣＮ、－NO_2、－Ｓ（Ｏ）$_2$－Ｙ－R^5、－Ｓ（Ｏ）$_2$$NR^6$－Ｙ－$R^7$、－Ｃ（Ｏ）Ｏ－Ｙ－$R^5$、－Ｃ（Ｏ）$NR^6$－Ｙ－$R^7$、$C_{1\sim10}$アルキル基および$C_{1\sim10}$ハロアルキル基から選択される、項目１１～１４のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１６）
D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、$C_{6\sim14}$アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されている、項目１１～１５のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１７）
D^1、D^2およびD^3のうち少なくとも１つが、ベンゾチエニル基、ベンゾフリル基、フリル基、ピリジル基、ピリミジニル基、ピロリル基およびチエニル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、１個～４個の－Ｙ－R^8基で置換されており、Ｙが、各出現において、独立して、$C_{1\sim4}$アルキル基または共有結合であり、R^8が、各出現において、独立して、ハロゲン、－ＣＮ、－NO_2、－Ｏ－Ｙ－R^9、－NR^{10}－Ｙ－R^{11}、－Ｃ（Ｏ）－Ｙ－R^9、－Ｃ（Ｏ）NR^{10}－Ｙ－R^{11}、－Ｓ（Ｏ）$_2$－Ｙ－R^9、－Ｓ（Ｏ）$_2$$NR^{10}$－Ｙ－$R^{11}$、および必要に応じて$C_{1\sim4}$アルキル基で置換された３員～１４員シクロヘテロアルキル基から選択される、項目１６に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１８）
R^2が、$C_{8\sim14}$二環アリール基または５員～１４員ヘテロアリール基であり、それぞれの基が、必要に応じて、－Ｙ－R^4および－Ｏ－Ｙ－R^4から独立して選択される１個～４個の基で置換されている、項目１～９のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目１９）
R^2が、ピリジル基、ピリミジル基、ピラジニル基、フリル基、チエニル基、チアゾリル基、オキサゾリル基、ベンゾフラニル基、ベンゾチエニル基、インドリル基、ベンゾジオキシニル基、ベンゾジオキソリル基、ベンゾジオキサニル基、ジベンゾフラニル基、ジベンゾチエニル基、ベンゾインドリル基、インダニル基、インデニル基、イソチアゾリル基、ピリダジニル基、ピラゾリル基、テトラヒドロナフチル基、イソオキサゾリル基、キノリニル基、ナフチル基、イミダゾリル基およびピロリル基から選択され、それぞれの基が、必要に応じて、－（CH_2）$_n$－R^4および－Ｏ－（CH_2）$_n$－R^4から独立して選択される１個～４個の基で置換されており、ｎが、各出現において、独立して、０、１、２、３または４であり、R^4が、各出現において、独立して、－NR^6－Ｙ－R^7、または必要に応じて－Ｙ－R^8基で置換された３員～１４員シクロヘテロアルキル基である、項目１８に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目２０）
以下の化合物：
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（２，１，３－ベンゾチアジアゾール－４－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（イソキノリン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（キノリン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（５，６，７，８－テトラヒドロナフタレ

ン－１－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（２，３－ジヒドロ－１，４－ベンゾジオキシン－６－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インデン－５－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イルアミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（２－ナフチルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－アミノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－シアノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－アミノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－イル｝アセトアミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリジン－４－イルフェニル）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（１Ｈ－ピロール－３－イル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－［（７－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３’－メチルビフェニル－３－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４’－メチルビフェニル－３－イル）ニコチノニトリル、
５－（２’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミ

ノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－シアノビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－３－カルボン酸
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボン酸、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボン酸、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリジン－３－イルフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ピリミジン－２－イルフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（４－メチル－２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（５－アセチル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（３－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（３－フリル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロビフェニル－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［２－（３－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４’－（ピロリジン－１－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－ニトロフェニル）ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝アセトアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキ

シエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１，３－ベンゾチアゾール－６－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－１，２，３－ベンゾトリアゾール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１，３－ベンゾチアゾール－６－イルアミノ）－５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－６－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－｛２－［（２－ピロリジン－１－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジエチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジイソプロピルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル－４－

（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ベンジルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－メトキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（５－メチル－１，３，４－チアジアゾール－２－イル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－チエニル｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－２－チエニル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－２－チエニル］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモ－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５’［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチル－２’－メトキシビフェニル－４－カルボキサミド、
５－（２’－クロロ－６－メトキシビフェニル－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（ベンジルオキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ベンジルオキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－メチルビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ブチル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（１－エチルプロピル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ヒドロキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－メトキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロプロピルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロヘキシルビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ピロリジン－１－イルエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ベンジル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、

４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４’－（ピロリジン－１－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４’－（モルホリン－４－イルカルボニル）ビフェニル－３－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４’－［（４－メチルピペラジン－１－イル）カルボニル］ビフェニル－３－イル｝ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－シクロペンチルビフェニル－３－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（３－ヒドロキシプロピル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－［２－（メチルアミノ）エチル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－２－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－３－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（ピリジン－４－イルメチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
Ｎ－ブチル－３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－ヒドロキシエチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（７－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［１Ｈ－インドール－５－イル（メチル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルオキシ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ヒドロキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－｛［（２Ｓ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペラジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－チオモルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－エチルピペラジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［ビス（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－フェニルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（シクロペンチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（シクロヘキシルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－フリルメチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモ－４，５－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２－ブロモ－４，５－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝－４－メトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－２－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－３－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－４－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（メチルスルホニル）フェニル］ニコチノニトリル、
Ｎ－｛３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝メタンスルホンアミド、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－フェニルニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－チエニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（３－フリル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－５－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２，３－ジヒドロ－１，４－ベンゾジオキシン－６－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－ピリミジン－５－イルニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（２－メトキシピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（２－チエニル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，５－ジメチルイソオキサゾール－４－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（ヒドロキシメチル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛５－［（プロプ－２－イン－１－イルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ブチルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（３－メトキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（４－ヒドロキシブチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（シクロプロピルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（シクロプロピルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（２－フェニルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（５－｛［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾチエン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（ピリジン－３－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－（１Ｈ－インダゾール－６－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（５－ヒドロキシ－１Ｈ－ピラゾール－３－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インダゾール－６－イルアミノ）－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－［（５－ヒドロキシ－１Ｈ－ピラゾール－３－イル）アミノ］－５－（３－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛３－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］－４－メトキシフェニル｝－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－クロロエトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（２－チエニル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－エチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
３’－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
３’－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－Ｎ－（４－ヒドロキシブチル）ビフェニル－４－カルボキサミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［３－（トリフルオロメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－シアノフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンズアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］ベンズアミド、
５－［３－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－２－チエニル｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
２－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
Ｎ－｛４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］フェニル｝メタンスルホンアミド、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－ジベンゾ［ｂ，ｄ］フラン－４－イル－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛１－［（４－メチルフェニル）スルホニル］－１Ｈ－インドール－３－イル｝ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチエン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（２－メトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ，Ｎ－ジメチルベンゼンスルホンアミド、
３－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］安息香酸、
５－［３－（アミノメチル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－オキソ－２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－Ｎ－（２－メトキシエチル）ベンズアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、

５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－（５－ホルミル－２－チエニル）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（５－メチル－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－｛［３－（２－オキソピロリジン－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－｛［２－（１Ｈ－イミダゾール－４－イル）エチル］アミノ｝エトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－ピロリジン－１－イルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［４－メトキシ－３－（２－｛［２－（１－メチルピロリジン－２－イル）エチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－メトキシ－３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－メトキシ－４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－３－メトキシフェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－ブロモフェニル）－４－［（２－オキソ－２，３－ジヒドロ－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－メチル－１Ｈ－インドール－４－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－３－イル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－フェニルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、

４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（２－ピリジン－３－イルエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（３－フェニルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
６’－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
６’－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－（３－ヒドロキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾチエン－２－イル］ニコチノニトリル、
Ｎ－（｛２－［５－シアノ－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ピリジン－３－イル］－１－ベンゾチエン－５－イル｝メチル）－ｂ－アラニンアミド、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－６’－［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－［（２－モルホリン－４－イルエチル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－｛２－クロロ－４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）－５－（４－メトキシ－３－｛２－［（３－モルホリン－４－イルプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
５－［３－（２－｛［３－（１Ｈ－イミダゾール－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）－４－メトキシフェニル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［３－｛［（２Ｓ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－ブチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［５－（１，３－ジオキサン－２－イル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－［５－（１，３－ジオキサン－２－イル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－クロロ－４－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）－３－メトキシフェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（４－ヒドロキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－クロロ－６－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛３－メトキシ－４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

５－［３－メトキシ－４－（２－モルホリン－４－イルエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インダゾール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（２，３－ジクロロフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－ブロモ－２－フルオロフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジメチルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２，３－ジヒドロキシプロピル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［（２，３－ジヒドロキシプロピル）（メチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（シクロヘキシルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（２－ピロリジン－１－イルエチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝メチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－［５－（１，４’－ビピペリジン－１’－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－［５－（｛４－［２－（ジメチルアミノ）エチル］ピペラジン－１－イル｝メチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピ

リジン－２－イルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（モルホリン－４－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
５－［５－（１，４’－ビピペリジン－１’－イルメチル）－２－フリル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジエチルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジブチルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ベンジルアミノ）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［（３－フェニルプロピル）アミノ］メチル｝－２－フリル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピロリジン－１－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（チオモルホリン－４－イルメチル）－２－フリル］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（２－ヒドロキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（３－ヒドロキシプロピル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［（２－エトキシエチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－｛［２－（ジメチルアミノ）エチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－ピロリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ベンジルアミノ）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（

１－メチルピペリジン－４－イル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝エトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［４－（ヒドロキシメチル）ピペリジン－１－イル］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－モルホリン－４－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－エチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－メチル－１，４－ジアゼパン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛２－［４－（２－ヒドロキシエチル）ピペラジン－１－イル］エトキシ｝フェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－（２－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エチル｝ピペラジン－１－イル｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－｛［３－（１Ｈ－イミダゾール－１－イル）プロピル］アミノ｝エトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピリジン－２－イルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピリジン－４－イルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－２－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－３－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－｛２－［（ピリジン－４－イルメチル）アミノ］エトキシ｝フェニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－フェニルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－（５－｛［４－（ジメチルアミノ）ピペリジン－１－イル］メチル｝－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－イソプロピルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［３－（４－メチルピペラジン－１－イル）プロピル］アミノ｝ニコチノニトリル、
４－（｛［ｔｒａｎｓ－４－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５

－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－｛［（ｔｒａｎｓ－４－アミノシクロヘキシル）メチル］アミノ｝－５－［３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－（｛［ｃｉｓ－３－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２－ピペリジン－４－イルエチル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（ピペリジン－４－イルメチル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（ｃｉｓ－４－アミノシクロヘキシル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［２－（１－メチルピペリジン－４－イル）エチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－｛［（１－メチルピペリジン－４－イル）メチル］アミノ｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（ピロリジン－１－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（モルホリン－４－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－２’－｛モルホリン－４－イルメチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛３－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（ピロリジン－１－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［３－（モルホリン－４－イルメチル）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛３－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－｛［（２Ｒ）－２－アミノ－３－フェニルプロピル］オキシ｝フェニル）－４－（１Ｈ－インドール－４－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－｛２－フルオロ－４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（３－クロロプロポキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペリジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－２－チエニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－チエニル｝ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

５－（３－メチル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝ニコチノニトリル、
２’－クロロ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
５－｛２－クロロ－４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
２’－クロロ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［３－（４－メチルピペラジン－１－イル）プロポキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（３－モルホリン－４－イルプロポキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（３－ピペリジン－１－イルプロポキシ）フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛４－［３－（ジメチルアミノ）プロポキシ］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３，４－ビス（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（２－メトキシエトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－シクロペンチルピペラジン－１－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（１，１－ジオキシドチオモルホリン－４－イル）メチル］－２－フリル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（４－クロロブトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［４－（４－メチルピペラジン－１－イル）ブトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－クロロ－１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イル）アミノ］－５［３－メトキシ－４－（２－メトキシエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、

５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
５－［５－（ヒドロキシメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（ジエチルアミノ）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（４－クロロブトキシ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛３－［４－（４－メチルピペラジン－１－イル）ブトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－３－フリル｝ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［４－（２－ピペリジン－１－イルエトキシ）フェニル］ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（４－ヒドロキシピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝－４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（６－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－ピロリジン－１－イルピペリジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－モルホリン－４－イル－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－６’－ピペリジン－１－イル－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－ピリミジン－５－イルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ピペリジン－１－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－モルホリン－４－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ピロリジン－１－イルピリミジン－５－イル）ニコチノニトリル、
５－［２－（ジメチルアミノ）ピリミジン－５－イル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチエン－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－３－チエニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－ホルミル－２－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］３－チエニル｝ニコチノニトリル、

４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾチエン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－クロロ－１Ｈ－ピロロ［２，３－ｂ］ピリジン－５－イル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
４－［（ｔｒａｎｓ－４－アミノシクロヘキシル）アミノ］－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、
１－ブチル－３－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）尿素、
メチル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）カルバメート、
ベンジル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－２－フルオロフェニル）カルバメート、
４－メトキシベンジル（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－２－フルオロフェニル）カルバメート、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－７－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾフラン－２－イル）－４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－ホルミル－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
５－［４－（２－クロロエトキシ）フェニル］－４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
ｔｅｒｔ－ブチル　４－［（２－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－１－ベンゾフラン－５－イル）メチル］ピペラジン－１－カルボキシレート、
５－（２－ホルミル－１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（５－｛［４－（メチルスルホニル）ピペラジン－１－イル］メチル｝－１－ベンゾフラン－２－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛１－メチル－２－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１Ｈ－イミダゾール－５－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１，３－チアゾール－２－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－イ

ンドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１，３－チアゾール－４－イル）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－７－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－メトキシ－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（４－フルオロ－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
ｔｅｒｔ－ブチル　４－［（２－｛４－［（７－クロロ－４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－シアノピリジン－３－イル｝－１－ベンゾフラン－５－イル）メチル］ピペラジン－１－カルボキシレート、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛２－［（ジメチルアミノ）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（５－ホルミル－２－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛２－メトキシ－５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－｛５－［（４－エチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチル－４－オキシドピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－［（１，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
３－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝安息香酸、
５－（２－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（４－メトキシフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－フェニルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－チエニル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（３－チエニル）ニコチノニトリル、
５－（３－フリル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４’－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、

１－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－３－シクロプロピル尿素、
１－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－３－メチル尿素、
３－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－１，１－ジメチル尿素、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）モルホリン－４－カルボキサミド、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（４－ニトロフェニル）ニコチノニトリル、
５－（４－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（３－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（２－アミノフェニル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［４－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－［３－（ジメチルアミノ）フェニル］－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（２－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（３－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）アセトアミド、
Ｎ－（４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝フェニル）－２－メチルプロパンアミド、
４－｛５－シアノ－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ピリジン－３－イル｝－Ｎ－メチルベンズアミド、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１－ナフチル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（２－ナフチル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１－メチル－１Ｈ－ピラゾール－５－イル）ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－（１Ｈ－ピラゾール－４－イル）ニコチノニトリル、
５－（１－ベンゾチオフェン－３－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１－メチル－１Ｈ－インドール－２－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－６－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－キノリン－３－イルニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－キノリン－８－イルニコチノニトリル、

５－（１－ベンゾフラン－５－イル）－４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（キノリン－５－イル）ニコチノニトリル、
５－（ジベンゾ［ｂ，ｄ］チオフェン－３－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（ベンゾ［ｂ］チオフェン－５－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
５－（１Ｈ－インドール－４－イル）－４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛５－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－［５－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛６－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］－１－ベンゾフラン－２－イル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛６－（ピペラジン－１－イルメチル）－１－ベンゾフラン－２－イル］ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（ピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－｛３－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
５－｛４－［２－（ジメチルアミノ）エトキシ］－３－メトキシフェニル｝－４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］ニコチノニトリル、
４－［（２，４－ジメチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（４－メチルピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－［（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イル）アミノ］－５－｛４－［２－（ピペラジン－１－イル）エトキシ］フェニル｝ニコチノニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－２’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－２’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，４’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（モルホリノメチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、

４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４’－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－４－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－２，３’－ビピリジン－５’－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５’－（モルホリノメチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（（４－メチルピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（（ピペラジン－１－イル）メチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－６’－（モルホリノメチル）－３，３’－ビピリジン－５－カルボニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（３－（ピペラジン－１－イルメチル）フェニル）ニコチノニトリル、
４－（４－メチル－１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）－５－（４－（ピペラジン－１－イルメチル）フェニル）ニコチノニトリル、
４－（｛［ｃｉｓ－４－（アミノメチル）シクロヘキシル］メチル｝アミノ）－５－（３，４－ジメトキシフェニル）ニコチノニトリル、および
５－（３，４－ジメトキシフェニル）－４－（１Ｈ－インドール－５－イルアミノ）ニコチノニトリル　１－オキシド、
から選択される、項目１に記載の化合物。
（項目２１）
前記化合物がエナンチオマーの形態である、項目１～２０のいずれか１項に記載の化合物。
（項目２２）
項目１～２１のいずれか１項に記載の化合物と、医薬的に許容される担体または賦形剤とを含む、医薬組成物。
（項目２３）
有効量の項目１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステルを哺乳動物に与える工程を含む、哺乳動物においてプロテインキナーゼによって媒介される病理学的な状態または障害を処置または抑制する方法。
（項目２４）
前記プロテインキナーゼがプロテインキナーゼＣである、項目２３に記載の方法。
（項目２５）
前記病理学的な状態または障害が、喘息、大腸炎、多発性硬化症、乾癬、関節炎、関節リウマチ、変形性関節症および関節の炎症から選択される炎症性疾患または自己免疫疾患である、項目２３または２４に記載の方法。
（項目２６）
医薬として使用するための、項目１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステル。
（項目２７）
哺乳動物においてプロテインキナーゼによって媒介される病理学的な状態または障害を処置または抑制するための医薬の調製における、項目１～２１のいずれか１項に記載の化合物またはその医薬的に許容される塩、水和物もしくはエステルの使用。